

製品名: DDX5 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81651**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	69.1kDa

抗原情報

遺伝子名	DDX5
別名	p68; HLR1; G17P1; HUMP68
遺伝子 ID	1655.0
SwissProt ID	P17844
免疫原	大腸菌で発現したヒト DDX5 (AA: 475-614) の精製された組み換え断片。

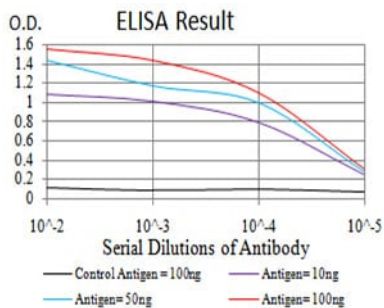
背景

DEAD ボックスタンパク質は、保存されたモチーフ Asp-Glu-Ala-Asp (DEAD) を特徴とし、推定上の RNA ヘリカーゼである。これらは、翻訳開始、核およびミトコンドリアのスプライシング、リボソームおよびスプライソソームの組み立てなど、RNA 二次構造の

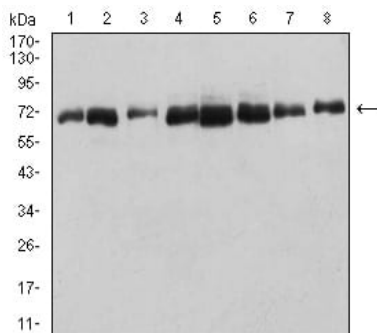
変化を伴う多くの細胞プロセスに関与している。分布パターンに基づき、このファミリーの一部のメンバーは、胚形成、精子形成、および細胞の成長と分裂に関与していると考えられている。この遺伝子は、RNA 依存性 ATPase であり、また、サルウイルス 40 腫瘍抗原と特異的に反応する増殖関連核抗原でもある DEAD ボックスタンパク質をコードしている。この遺伝子は 13 のエクソンから構成され、複数のイントロン配列を含む選択的スプライシングを受けた転写産物が検出されているが、これらの転写産物によってコードされるアイソフォームは同定されていない。

研究分野

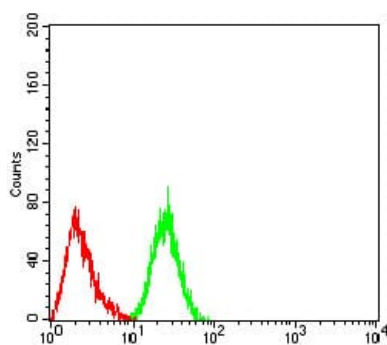
画像データ



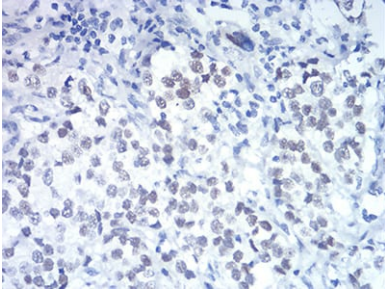
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



HT-29 (1)、Hela (2)、NIH/3T3 (3)、COS7 (4)、SW620 (5)、Jurkat (6)、A431 (7)、および MCF-7 (8)細胞溶解物に対する DDX5 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



DDX5 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による DDX5 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。